

令和2年度NPO活動推進補助金 活動報告書

事業名	コロナ渦における生活困窮者支援事業
団体名	特定非営利活動法人ホームレス支援福岡おにぎりの会
法人設立年月	2004年6月18日
団体の目的	野宿を余儀なくされている人々に対し、その生活支援、自立支援、及び社会的処遇改善に関する事業を行うことをもって社会福祉の向上を図ること。
主な活動	基礎的支援事業（炊き出し、衣料、医薬品の提供） 相談支援事業（健康相談、生活保護相談、年金相談、等） 自立支援事業（住居設定、入居支援、生活保護申請、就労支援など）
補助事業の概要	<p>（事業を実施した背景、事業内容、成果、次年度以降の展望）</p> <p>〈背景〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響で、路上生活者や生活困窮者が増加しています。それにともない食材提供を求めての来館や相談が増えています。（昨年度年間300件の相談が、現状ですでにその数を超え、約2倍となる見込み）相談者には、収入を失い、家賃が払えず路上生活を余儀なくされている女性（子ども連れ）も含まれています。 ・一方で新型コロナの影響で、炊き出し活動や支援活動を行っていた他の団体が活動を停止するなどの影響から対応数が増加が求められました。当団体は、通常1回の炊き出しを2回に増やし対応をしてきました。しかしながら、コロナ渦の終息が読めない状況下において、今後も対象者の増加が予想されることから、事業資金やボランティア確保面で、安定した支援活動を継続していくことが厳しい状況となってきました。 ・当団体は、こうした状況下においても、会費や寄付で運営してきましたが、コロナ渦において、支援対象者の増加や感染予防対策等で、想定を超えた新たな支出が発生したため、本補助金を活用させていただきたいと考えました。 <p>〈事業内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事の巡回配布：市内約10箇所を巡回し、食事を配布 ・事業実施期間：2020年10月23日（助成金対象）～2021年3月31日 毎週金曜日 19回 秋祭り：10月31日、雑煮大会：1月23日 ・対象者：福岡市内の路上生活者及び生活困窮者 ・場所：・福岡市内10箇所：須崎地区、天神地区、ベイサイド周辺、中洲山王地区、大濠・舞鶴地区、東エリア、福岡空港周辺地区、西エリア、博多駅周辺地区 ・経費：873,528円 旅費：32,957円 報償費：20,000円 印刷製本費：17,604円

消耗品費：343,392円

その他（食材費）：459,575円

〈成果〉

- ・対象者が毎回増加する中で、本助成金を活用することで、安定して食糧の提供をすることができた。あわせて、成果指標で設定した、目標を達成することができました。
- ・新聞やテレビなどのマスメディアに取り上げてもらえたことで、活動が広く周知できました。それにより、ボランティアの増加とともに、若い世代の相談件数も増え、若年世代の生活困窮が顕在化してきたように感じています。



〈次年度以降の展望〉

- ・新型コロナの動向が、見通せない中で、生活困窮者、路上生活者数が、今後も増加することが予想されます。私たちは、引き続きそうした皆さんへの食料配布や社会的孤立の解消、健康維持、安全確保等の活動を続けていきます。
- ・若者の生活困窮相談が増加している。そうした事前に対しての他対応も充実させていきたいと考えています。

ご支援ありがとうございました。

補足(1) 上記項目を満たしていれば、本様式以外を使用しても構いません。別紙記載例を参照してください。パワーポイント等で作成される場合は、10ページ以内とします。

(2) 活動写真を2、3枚程度添付してください。

(3) この報告書は、市ホームページに掲載するとともに、寄付者に送付している活動報告書を作成す

る際に活用させていただきます。